

VII 集計結果の比較分析

(1) 面接調査と郵送調査の比較

面接調査での回答結果と比較すると、多くの設問ではほぼ同様の結果が得られたが、異なる傾向(統計的に有意差あり)を示した回答は以下の通り(問17、18及び一部のフェイス項目を除く)。

※ 面接調査での回答結果は内閣府ホームページに掲載、郵送調査での回答結果は本報告書37ページ以降に掲載されている。

問1 「国を愛する」という気持ちについてうかがいます。あなたは、他の人と比べて、「国を愛する」という気持ちは強い方だと思いますか。それとも、弱い方だと思いますか。(○は1つ)

(26年度面接調査) → (26年度郵送調査)

「非常に強い」	16.9%	→	12.4%
「どちらかといえば強い」	38.5%	→	44.4%
「どちらともいえない(わからない)」	37.9%	→	35.5%
「非常に弱い(全くない)」	0.8%	→	1.3%

問2 あなたは、今後、国民の間に「国を愛する」という気持ちをもっと育てる必要があると思いますか。それとも、そうは思いませんか。(○は1つ)

「そうは思わない」	12.5%	→	18.2%
-----------	-------	---	-------

問3 国民は、「国や社会のことにもっと目を向けるべきだ」という意見と、「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」という意見がありますが、あなたのお考えは、このうちどちらの意見に近いですか。(○は1つ)

「国や社会のことにもっと目を向けるべきだ」	47.8%	→	54.0%
「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」	41.0%	→	37.9%

問4 あなたは、日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。(○は1つ)

「思っている」	66.1%	→	61.7%
「あまり考えていない」	31.7%	→	34.9%

問5 (問4で「1. (社会の一員として、何か社会のために役立ちたい) 思っている」と答えた方への質問)

何か社会のために役立ちたいと思っているのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

(26年度面接調査) → (26年度郵送調査)

「体育・スポーツ・文化に関する活動」	21.4%	→	18.3%
「公共施設での活動」	11.7%	→	8.4%
「国際交流(協力)に関する活動」	11.3%	→	9.3%
「社会福祉に関する活動」	37.5%	→	31.3%
「保健・医療・衛生に関する活動」	16.5%	→	13.5%
「自然・環境保護に関する活動」	32.8%	→	35.7%
「募金活動、チャリティーバザー」	16.5%	→	10.4%
「家事や子どもの養育を通して」	21.4%	→	24.6%
「自分の職業を通して」	26.4%	→	37.8%

問6 あなたは、今後、日本人は、個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだと思いますか。それとも、国民全体の利益よりも個人個人の利益を大切にすべきだと思いますか。(〇は1つ)

「個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだ」

50.6% → 54.3%

問7 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(〇は1つ)

「よく付き合っている」 17.9% → 12.4%

「ある程度付き合っている」 50.3% → 54.7%

問8 地域での付き合いは、どの程度が望ましいと思いますか。(〇は1つ)

「住民全ての間で困ったときに互いに助け合う」

46.3% → 35.7%

「困ったときに助け合うことまではしなくても住民の間で世間話や立ち話をする」

5.6% → 6.8%

「困ったときに助け合うことまではしなくても住民の間であいさつを交わす」

6.6% → 11.2%

問9 あなたは、現在の世相をひとこと言えば、明るいイメージとしては、どのような表現が当てはまると思いますか。(〇はいくつでも)

「平和である」 59.9% → 66.7%

「連帯感がある」 7.6% → 5.6%

問 10 あなたは、現在の世相をひとことと言えば、暗いイメージとしては、どのような表現があてはまると思いますか。(〇はいくつでも)

(26年度面接調査) → (26年度郵送調査)

「連帯感が乏しい」	27.5%	→	24.4%
「自分本位である」	36.4%	→	43.1%
「活気がない」	20.5%	→	18.1%

問 11 あなたは、日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことですか。(〇はいくつでも)

「すぐれた文化や芸術」	49.5%	→	52.8%
「高い教育水準」	23.3%	→	16.3%
「高い科学技術の水準」	29.6%	→	26.8%
「経済的繁栄」	11.7%	→	9.1%
「国民としてのまとまり」	10.6%	→	6.6%
「社会の安定」	17.0%	→	14.1%
「自由で平和な社会」	30.4%	→	33.2%

問 12 あなたは、現在の社会において満足している点は何ですか。(〇はいくつでも)

「良質な生活環境が整っている」	41.1%	→	50.1%
「チャンスを見つけやすい」	7.2%	→	4.5%
「人と人とが認め合い交流しやすい」	17.2%	→	14.4%
「向上心・向学心を伸ばしやすい」	18.6%	→	14.8%
「心と身体の健康が保たれる」	27.5%	→	22.9%
「家庭が子育てしやすい」	9.2%	→	6.1%
「女性が社会での活躍を志向しやすい」	11.3%	→	9.3%

問 13 あなたは、現在の社会において満足していない点は何ですか。(〇はいくつでも)

「良質な生活環境が整っていない」	9.8%	→	11.7%
「経済的なゆとりと見通しが持てない」	46.9%	→	59.7%
「心と身体の健康が保たれない」	10.2%	→	15.8%
「熟年・高齢者が社会と関わりにくい」	24.9%	→	22.7%

問 14 あなたは、現在の社会に全体として満足していますか。それとも、満足していませんか。(〇は1つ)

「満足している」	7.1%	→	5.8%
「やや満足している」	52.2%	→	47.9%
「あまり満足していない」	33.0%	→	36.2%

問 15 あなたは、全般的にみて、国の政策に国民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。(○は1つ)

(26年度面接調査) → (26年度郵送調査)

「かなり反映されている」	1.3%	→	2.2%
「ある程度反映されている」	26.3%	→	30.0%
「あまり反映されていない」	54.5%	→	49.2%

問 16 (問 15 で「2.ある程度反映されている」、「3.あまり反映されていない」、「4.ほとんど反映されていない」と答えた方への質問)

それでは、どうすればよりよく反映されるようになると思いますか。(○は1つ)

「国民が国の政策に関心を持つ」	23.4%	→	19.2%
「国民が選挙のときに自覚して投票する」	14.1%	→	11.2%
「国民が参加できる場をひろげる」	14.4%	→	9.5%

問 30 あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

「満足している」	17.0%	→	14.6%
「まあ満足している」	62.0%	→	55.8%
「やや不満だ」	14.3%	→	21.1%
「不満だ」	5.2%	→	6.9%

問 31 あなたは、日頃の生活の中で、悩みや不安を感じていますか。それとも、悩みや不安を感じていませんか。(○は1つ)

「感じている」	15.1%	→	32.6%
「あまり感じていない」	24.7%	→	15.5%
「感じていない」	10.8%	→	3.4%

問 32 お宅の生活の程度は、世間一般からみて、どうですか。(○は1つ)

「中の上」	13.0%	→	16.3%
「中の中」	57.0%	→	48.6%
「中の下」	22.3%	→	25.7%
「下」	4.7%	→	6.3%

- ・ 前回同様、郵送調査においては、社会全体や生活への満足度が面接調査よりも低くなっている。また、日常で悩みや不安を感じているとする割合が高くなっている。

(2) 面接調査において大きな変化があった項目の郵送調査での変化

25年度面接調査から26年度面接調査にかけて大きく（統計的に有意に）変化した項目（上段）について、郵送調査における変化（25年度郵送→26年度郵送）を下段[]内に示し、統計的に有意な変化については（増）または（減）を記している（問17、18及び一部のフェイス項目を除く）。

問3 国民は、「国や社会のことにもっと目を向けるべきだ」という意見と、「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」という意見がありますが、あなたのお考えはこのうちどちらの意見に近いですか。（○は1つ）

	(25年度面接)→(26年度面接)	
	[(25年度郵送)→(26年度郵送)]	
「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」	39.1%	→ 41.0%
	[37.1%	→ 37.9%]

問8 地域での付き合いは、どの程度が望ましいと思いますか。（○は1つ）

「住民全ての間で困ったときに互いに助け合う」	41.9%	→ 46.3%
	[36.9%	→ 35.7%]
「気の合う住民の間で困った時に助け合う」	26.4%	→ 24.2%
	[26.3%	→ 25.9%]
「困った時に助け合うことまではしなくても、住民がみんなで行事や催しに参加する」	16.5%	→ 15.1%
	[14.3%	→ 15.4%]

問9 あなたは、現在の世相をひとことで言えば、明るいイメージとしては、どのような表現があてはまると思いますか。（○はいくつでも）

「平和である」	62.9%	→ 59.9%
	[69.0%	→ 66.7%]
「安定している」	25.9%	→ 23.5%
	[22.2%	→ 24.5%]

問10 あなたは、現在の世相をひとことで言えば、暗いイメージとしては、どのような表現があてはまると思いますか。（○はいくつでも）

「活気がない」	17.5%	→ 20.5%
	[18.7%	→ 18.1%]

問 11 あなたは、日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことですか。(〇はいくつでも)

	(25年度面接)→(26年度面接)	
	[(25年度郵送)→(26年度郵送)]	
「長い歴史と伝統」	44.2%	→ 46.0%
	[43.4%	→ 44.7%]

問 12 あなたは、現在の社会において満足している点は何ですか。(〇はいくつでも)

「女性が社会での活躍を志向しやすい」	14.3%	→ 11.3%
	[12.1%	→ 9.3% (減)]

問 13 あなたは、現在の社会において満足していない点は何ですか。(〇はいくつでも)

「良質な生活環境が整っていない」	8.5%	→ 9.8%
	[11.5%	→ 11.7%]
「経済的なゆとりと見通しが持てない」	37.1%	→ 46.9%
	[60.3%	→ 59.7%]
「チャンスを見つけにくい」	14.5%	→ 16.1%
	[15.2%	→ 16.1%]
「人と人が認め合い交流しにくい」	11.4%	→ 13.5%
	[14.5%	→ 14.9%]
「向上心・向学心を伸ばしにくい」	7.6%	→ 8.8%
	[8.8%	→ 8.7%]
「心と身体の健康が保たれない」	8.7%	→ 10.2%
	[16.7%	→ 15.8%]
「若者が社会での自立を目指しにくい」	35.6%	→ 40.1%
	[43.8%	→ 39.6% (減)]
「家庭が子育てしにくい」	26.6%	→ 28.8%
	[26.5%	→ 27.9%]
「女性が社会での活躍を志向しにくい」	22.2%	→ 25.5%
	[21.0%	→ 23.8% (増)]
「熟年・高齢者が社会と関わりにくい」	23.2%	→ 24.9%
	[24.4%	→ 22.7%]

問 15 あなたは、全般的にみて、国の政策に国民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。(〇は1つ)

「ある程度反映されている」	29.0%	→ 26.3%
	[27.5%	→ 30.0%]
「ほとんど反映されていない」	13.6%	→ 14.9%
	[15.5%	→ 14.8%]

問 16 (問 15 で「2. ある程度反映されている」、「3. あまり反映されていない」、「4. ほとんど反映されていない」と答えた方への質問)

それでは、どうすればよりよく反映されるようになると思いますか。(○は1つ)

(25年度面接)→(26年度面接)

[(25年度郵送)→(26年度郵送)]

「マスコミが国民の意見をよく伝える」	6.0%	→	5.1%
	[4.4%	→	4.2%]

問 30 あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。(○は1つ)

「不満だ」	4.1%	→	5.2%
-------	------	---	------

[6.1% → 6.9%]

問 32 お宅の生活の程度は、世間一般からみて、どうですか。(○は1つ)

「中の下」	20.7%	→	22.3%
-------	-------	---	-------

[26.2% → 25.7%]

- ・ 面接調査で大きく(統計的に有意に)変化した項目のうち、郵送調査で変化の方向が一致していたのは2項目、反対の方向に変化していたのが1項目であり、残りの21項目は統計的に有意な変化はなかった。

(3) 郵送調査において大きな変化があった項目の面接調査での変化

続いて、25年度郵送調査から26年度郵送調査にかけて大きく（統計的に有意に）変化した項目（上段）について、面接調査における変化（25年度面接→26年度面接）を下段[]内に示し、統計的に有意な変化については（増）または（減）を記している（問17、18及び一部のフェイス項目を除く）。

問5 （問4で「1.（社会の一員として、何か社会のために役立ちたい）と思っている」と答えた方への質問）

何か社会のために役立ちたいと思っているのはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

(25年度郵送)→(26年度郵送)

[(25年度面接)→(26年度面接)]

「国際交流（協力）に関する活動」	11.8%	→	9.3%
	[10.9%	→	11.3%]

問10 あなたは、現在の世相をひとことと言えば、暗いイメージとしては、どのような表現があてはまると思いますか。（〇はいくつでも）

「不安なこと、いらいらすることが多い」	28.3%	→	24.8%
	[24.2%	→	23.7%]
「無責任の風潮がつよい」	42.6%	→	39.4%
	[40.4%	→	39.5%]

問11 あなたは、日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことですか。（〇はいくつでも）

「すぐれた文化や芸術」	49.1%	→	52.8%
	[50.5%	→	49.5%]
「治安のよさ」	54.4%	→	57.3%
	[56.7%	→	56.8%]

問12 あなたは、現在の社会において満足している点は何ですか。（〇はいくつでも）

「女性が社会での活躍を志向しやすい」	12.1%	→	9.3%
	[14.3%	→	11.3%（減）]

問 13 あなたは、現在の社会において満足していない点は何ですか。(○はいくつでも)

(25年度郵送)→(26年度郵送)

[(25年度面接)→(26年度面接)]

「働き方を選択しにくい」	26.5%	→	22.6%
	[24.7%	→	24.1%]
「若者が社会での自立を目指しにくい」	43.8%	→	39.6%
	[35.6%	→	40.1% (増)]
「女性が社会での活躍を志向しにくい」	21.0%	→	23.8%
	[22.2%	→	25.5% (増)]

問 14 あなたは、現在の社会に全体として満足していますか。それとも、満足していませんか。

(○は1つ)

「あまり満足していない」	39.2%	→	36.2%
	[31.8%	→	33.0%]

問 15 あなたは、全般的にみて、国の政策に国民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか (○は1つ)

「あまり反映されていない」	53.1%	→	49.2%
	[52.9%	→	54.5%]

問 16 (問 15 で「2.ある程度反映されている」、「3.あまり反映されていない」、「4.ほとんど反映されていない」と答えた方への質問)

それでは、どうすればよりよく反映されるようになると思いますか。(○は1つ)

「国民が国の政策に関心を持つ」	16.5%	→	19.2%
	[23.5%	→	23.4%]

郵送調査で大きく(統計的に有意に)変化した項目のうち、面接調査で変化の方向が一致していたのは2項目、反対の方向に変化していたのが1項目であり、残りの9項目は統計的に有意な変化はなかった。

(4) 回答選択肢順の影響分析

回答選択肢の数が多い設問について、選択肢の並び順について検証した。前述の通り、26年度郵送調査では、調査票を2種類用意し、サンプル番号に応じて通常の調査票を送付する対象者と、選択肢の並び順を逆にした調査票を送付する対象者に分類した。

- ・該当設問：問17（良い方向に向かっていると思う分野）
問18（悪い方向に向かっていると思う分野）
- ・調査票A：通常の調査票
- ・調査票B：『その他』以外の選択肢の並び順を逆にした調査票（「その他」は末尾）

調査票Aと調査票Bそれぞれの回答結果と回答差（B－A）は以下の通り。

問17: 良い方向に向かっていると思う分野				問18: 悪い方向に向かっていると思う分野		
	A	B	回答差	A	B	回答差
1 外交	9.8	7.5	-2.3	34.5	23.0	-11.5
2 防衛	11.7	9.0	-2.7	30.2	24.4	-5.8
3 国の財政	1.2	0.7	-0.5	57.1	49.7	-7.3
4 物価	2.7	1.9	-0.7	40.1	37.3	-2.8
5 景気	10.2	6.3	-3.9	35.6	33.1	-2.5
6 経済力	4.4	3.7	-0.7	24.8	25.6	0.8
7 雇用・労働条件	8.6	3.8	-4.8	38.5	36.7	-1.9
8 医療・福祉	25.2	22.7	-2.4	25.6	25.4	-0.2
9 教育	13.4	12.1	-1.3	15.8	16.2	0.4
10 文化	15.5	16.3	0.9	3.8	2.6	-1.2
11 科学技術	28.8	27.8	-0.9	1.5	2.0	0.5
12 資源・エネルギー	7.2	7.5	0.3	23.0	29.4	6.4
13 食糧	7.1	9.8	2.7	19.7	20.7	0.9
14 自然環境	10.5	11.0	0.5	22.1	23.9	1.7
15 生活環境	8.9	14.1	5.2	11.8	12.7	0.9
16 防災	24.2	27.2	3.0	5.3	6.5	1.2
17 治安	18.3	18.7	0.4	30.0	38.3	8.3
18 土地・住宅	3.6	3.7	0.1	7.8	9.8	2.0
19 通信・運輸	22.1	31.9	9.8	2.2	2.4	0.2
20 交通秩序	19.3	23.1	3.8	5.8	6.4	0.7
21 国民性	6.4	9.6	3.2	13.5	14.9	1.5
22 社会風潮	1.1	2.2	1.1	23.3	24.7	1.5
23 地域格差	1.8	4.6	2.8	37.3	43.6	6.3
24 国際化	15.2	30.3	15.1	5.1	13.6	8.5
25 その他	3.0	1.4	-1.6	2.5	2.2	-0.3

選択肢の並び順を逆にすることにより並び順が早く（遅く）なった項目では、回答割合が高く（低く）なる傾向がみられる。以上の結果は、回答選択肢の数が多い設問では、選択肢の並び順が回答結果に大きな影響を与える可能性があることを示唆するものであると考えられる。